

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月14日			
平成15年度	事業コード	12220	電話	042-769-8346
担当部課名	保健所	保健予防	課	感染症予防 班
事務事業名	集団予防接種事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	市民健康づくりの推進	63以前年度
施策名	第2施策	保健サービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

予防接種法

3 事務の区分

法定受託事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)
予防接種法に基づき、感染症のおそれがある疾病の発生及び蔓延を予防するため、定期の予防接種を実施する。予防接種の正しい知識や集団予防接種の日程については、広報紙やホームページ等による啓発を行い、接種率の向上に努める。		生後3か月から7歳6か月未満の乳幼児
		対象数 延13,000人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容		
集団予防接種(ポリオ) 春と秋の年2回、公民館等において延86会場で実施。 接種者数 延11,733人 (経費内容) ・報酬 22,408千円 ・賃金 1,321千円 ・旅費 33千円 ・需用費 5,924千円 ・役務費 15千円 ・委託料 260千円 ・使用料及び賃借料 414千円		
(4)個別計画の概要		概要
計画名	相模原市保健医療計画	基本目標 「健康づくりの実践により、生涯にわたる健康づくりを進めます」(3)疾病対策と健康づくり 感染症・感染症予防
計画年次	14年度～22年度	とまん延防止対策

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	接種率	接種者数/対象者数×100 H12 4,307人 H13 4,498人 H14 5,209人	集団予防接種で実施のポリオにおける接種率の向上をみる	73	75	83	85	85
活動指標	実施率	実施会場数/365日×100 H12～14 86会場 H15 84会場	ポリオの年間実施率から市民の利便性をみる	24	24	24	23	23

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	29,990	30,236	30,372	31,173	31,173
	人員・時間数	2	2	2	2	2
	人件費	13,105	13,105	13,105	13,105	13,105
	その他経費					
	合計	43,095	43,341	43,477	44,278	44,278
特定財源						
対象数		13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
対象の単位あたり経費		3.3	3.3	3.3	3.4	3.4

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	集団予防接種は、期間を決めて実施しているため、体調不良等により予防接種を受けられない場合がある。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
		説明	予防接種法に規定されており、感染症予防対策上必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	予防接種は、感染症予防対策を図る上で有効である。
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	集団予防接種会場は公民館等を使用しているため、会場が狭く、駐車場も少なく不便である。また、期間を決めて実施しているため、健康状態が不良の場合、予防接種を受けられない。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	感染症の発生及び蔓延の予防のため、受益者負担金は徴収していない。

成果向上の余地

事業費削減のために取り得る手段と削減額

<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 啓発活動を充実させ、接種率の向上を図る。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
	ポリオ生ワクチンは保存温度条件が低温(-20℃)であるため管理が厳しく、個別用のワクチンが製造されていないため、神奈川県下では、個別化していない。	
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 接種率の向上を図るため、啓発活動を充実させるとともに、実施方法等課題を検討する必要がある。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--